

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2019は2019年度まで納入済み。

しのばず自然観察会より 2019-04 2019.04.14

日程についての注意—5、6月の予定は、前号通信での予告と異同があります！

2019年5月の活動 その1 第16回『上野しのばず学習会』

テーマ：上野公園の歴史(10)：上野公園内外の休憩所（茶屋・貸席等）の変遷

と き：5月25日(土) 午後2時 - 4時

場 所：谷中の家 詳細は別紙をご覧ください。

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時～4時 交流会と後片付け5時までに終了

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円（資料代）

連絡先：小川潔（電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで）

2019年5月の活動 その2 上野公園公開観察会の下見調査

と き：5月26日(日) 小雨実施（緑の小旗が目印し）連日の活動となります。

集 合：午前10時 JR上野駅公園口前

持ち物：筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費：調査なので無料

観察会終了後に、谷中の作業所で6月の公開観察会の準備等を行います。

6月の環境週間に行っている公開観察会「上野公園自然と歴史的環境めぐり」の下見です。当会の主要フィールドである上野公園の今を自身の目と耳で確認し、次回の観察会で参加者に伝えるようにしてください。自分の勉強のために参加を。

2019年6月の活動 上野公園公開観察会 自然と歴史的環境めぐり

と き：6月9日(日) 午前9時 JR上野駅公園口前（緑の小旗が目印し）

非会員（一般参加者）の集合は9時30分

持ち物：筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費：300円

詳細は別紙をご覧ください。

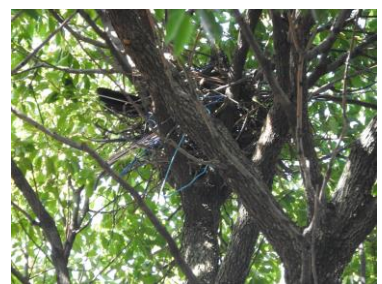
観察会終了後に、谷中の作業所で通信発送等を行います。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2018年以前の会費未納の方も忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。

2019年3月の活動 明治神宮内苑と代々木公園散策 より

3月の野外活動は17日（日）に、14名の参加で明治神宮内苑と代々木公園を散策しました。北参道入り内では、幹の皮がもこもこの大木があり、何だろう？外来種だろうか？と思案。あとで参加者の竹内会員から、イチイガシとの連絡がありました。確かに、幹の肌がコルク状に剥げること、落ち葉の形と裏の毛の厚さはイチイガシそのもの。ただ、イチイガシは常緑樹とのことですが、この日見たはじめての個体は落葉しているように見えました。写真は2番目の個体で、葉がついていました。



イチイガシ 幹の肌と葉裏の密毛が特徴

ハンガーを使ったカラスの巣

北の池では、水がとても少なく、例年見られたカモ類の姿はありませんでした。その南側の池でも水が少なく、底には多くの亀裂があり、干上がった跡を示していました。

途中、針金ハンガーを使ったカラスの巣が見られました。ほかに小鳥の群れがいましたが、これといった目玉の生き物に出会えず、表参道からの道と並行する苑路にさしかかると、昨年と同様、ヤマガラが近くの枝に出てきました。苑路の両側のスダジイなどの大木の梢がトンネル状になっているところで、突如真正面前方からオオタカが飛来、私たちを見とめてびっくりしたのか、そこで急旋回して翼裏の明るいグレーを見せて梢の中に消えました。先頭だった人だけが見た光景でした。

代々木公園では、改修が終わったサンクチュアリの水辺は、カラスの水浴び場になっていました。鳥の行水と言いますが、けっこう長時間水に足を入れて、ときどきバシヤバシヤと水に首を突っ込んだり羽根を震わせていました。また、ヒサカキの花が福神漬のような独特の匂いを放っていました。



内苑のクサイチゴの花 水辺のハシブトガラスとアオサギ ヒサカキの花

第16回『上野しのばず学習会』のご案内

テーマ：上野公園の歴史(10)：上野公園の休憩所（茶屋・貸席等）の変遷

と き： 2019年5月25日(土) 午後2時 - 4時

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時～4時 交流会と後片付け5時までに終了
場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面し壁面を木で格子状に覆っ

た民家です。東京メトロ千駄木駅2出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅
北口より徒歩10分、またはJR 西日暮里駅道灌山口より徒歩7分（地図参照）

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円（資料代）

連絡先：小川潔（電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで）



懸案だった上野公園の茶店に挑戦です。茶店の導入経緯、公園内配置（現在の
上野恩賜公園域外も含む）、公園経営の政策転換の跡付けも考えます。

明治6年の太政官布達で公園になった上野公園ですが、町田久成の茶屋等休憩施設導入による民間資金導入による公園経営を大蔵省がいったん拒否、その後、東京府は経済的理由から町田案を採用していきました。

公園における民活はその後もずっと公園経営の課題でした。永らく邪魔者扱いにされ、統合・廃止路線のもとで存続に苦勞した茶屋ですが、21世紀に入るところから公園政策の大転換が始まり、儲かる企業を選んでの民活再導入実験を経て2017年の都市公園法改定に至ります。

今回は大正13年（1924年）に公園地が東京市に下賜された時の条件を読み直し、当時の公園管理者（宮内省博物館）の意気込みを再確認するとともに、1956年の都市公園法制定がこれらの条件を反故にする官制「徳政令」の役割を果たした側面も見ましよう。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL : <http://sinobazu.extrem.ne.jp>

『上野しのばず学習会』は上野公園の自然と歴史・暮らしを資料と記憶から再現します。

2019年 上野公園 自然と歴史的環境めぐりのお誘い

都心にぽっかり浮かぶ緑の島のような上野公園、そこには時代を超えて残ってきた崖の緑や不忍池、数々の歴史・文化遺産があります。環境月間の6月、上野の杜にしみいる時の鐘の音を聞く歴史的追体験をしながら、上野公園の持つ魅力と、自然・歴史という江戸・東京のアメニティを再確認しませんか。春のお花見や「文化施設」めぐりとは一味違う、もう一つの上野公園の楽しみ方を体験できることでしょう。



昼に時の鐘を撞くのを見て聴く 厳有院(4代将軍家綱) 勅額門 えさをさがすアオサギ

集合 6月9日(日) 午前9時30分、JR上野駅公園口前(緑の小旗が目印)

(しのばず自然観察会会員は9時集合で準備します) 雨天実施

持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、あれば双眼鏡

参加費 300円

コース予定: 集合地→摺鉢山古墳→両大師(寛永寺旧本坊表門)
→東京国立博物館の外周道路(厳有院(徳川家綱) 霊廟の勅額門)
→旧水路跡→時の鐘(昼食)→東照宮石段→不忍池弁天堂
横藤棚→蓮池半周→ボート池畔(解散:午後2時半ころ)

問い合わせは、しのばず自然観察会の小川潔まで。

電話・FAX 03-3828-8775

しのばず自然観察会創立30周年記念出版 増補改訂版

「新版上野のお山を読む」があると便利です。

A5版144ページ(カラー16ページを含む)

企画 しのばず自然観察会 編集 上野の杜事典編集会議

発行 2006年 谷根千工房 1200円(税別)

*もうひとつの上野公園をナビゲートする唯一のガイドブックです

*しのばず自然観察会では 著者割引1冊あたり1000円でお分けしています



しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方

1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>

郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

